



「地域への奉仕を実現できるように、 感謝のエネルギーを拡散しましょう」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800



RI会長：フランチェスコ・アレツォ 2800地区ガバナー：小松 栄一 ガバナー補佐：伊藤 明彦
会長：奥村 健二 幹事：間木野 仁美 会報・史料委員会 委員長：伊藤 健二
委員：池田 等 石黒 雅知 森谷 正宏 松田 勝行 熊谷 一幸 金田 亮一

第2471回例会

2025-12/9 (火) 天気(曇)

□例会場：七日町ワシントンホテル
□点 鐘：PM 12:30 土田 貴英 副会長

□司会進行 (SAA)：瀬野 敏和 君

会長挨拶



皆様、こんにちは。奥村会長の代理として、開会の挨拶を務めさせていただきます、土田です。さて、本日は、里之宮 湯殿山神社より、渋谷欄宜様をお招きし、お話を伺うことになりました。私自身、出羽三山(月山、羽黒山、湯殿山)には深い興味を持ち、実際に足を運んだ経験がございます。しかし、湯殿山という場所は、一筋縄では語れない神秘を帯びています。それは、松尾芭蕉も畏敬の念を込めて言及したとされる、「語るなかれ、聞くなかれ」という言葉に象徴される通りです。湯殿山は、単なるパワースポットではありません。それは「西のお伊勢、東の出羽三山」と称されてきたように、古来より多くの参詣者を受け入れ、日本人の死生観に大きな影響を与えてきました。この三山を巡る信仰の構造は、まさに人間の時間の流れそのものです。死後の世界である「過去」を象

徴する月山、現在の命を生きる「現在」の羽黒山、そして、罪を清めて新しい魂が生まれ変わる「未来」の湯殿山。三山を巡ることは、私たちが「死と再生」を体験し、生まれ変わるといふ、壮大な魂の旅路なのです。この聖域には、厳しい歴史も刻まれています。かつては僧兵たちが争った時代もあったと聞いております。また京都の三十三間堂よりも大きい五十三間ほどの堂宇があったという話も聞いております。これらの話こそ、出羽三山がいかに強大な信仰の一大聖域であったかを雄弁に物語っています。出羽三山は現代においても聖域であり、今もなお神秘的な佇まいに触れることが出来ます。そして、厳しい修行の果てに、生きたまま仏になろうとした修験者たちの魂が、今も即身仏として、この地に安らかに鎮座しております。これは、単なるミイラではなく、未来への再生を体現した、究極の信仰の形だと思っています。本日は、その湯殿山の核心を知る渋谷欄宜様から、詳しくお話いただけることを大変楽しみにしております。

幹事報告 土田 貴英 副会長

- ・来週の例会は休会となります。次回は12月23日のクリスマス家族例会となります。ご家族での参加をよろしくお願いいたします。18時開催となりますのでお間違いないように。

委員会報告

■ニコニコBOX 渡邊 清則 君

- 熊谷 昌和君 湯殿山神社渋谷欄宜、卓話よろしくお願
- 伊勢 和正君 ホテル利用いただきましてありがとうございました。
- 大久保章宏君 湯殿山神社で毎年新年祈願させていただいております。
- 浅野 裕幸君 先日、蔵王で今シーズン初滑り楽しんできました。
- 鉄 浩二君 先日は次年度総会ありがとうございました。
- 土田 貴英君 奥村会長の代理で点鐘させていただきました。



米山奨学生リュウ・イハンさんと
ソウ・ゲイケツさんに奨学金の贈呈。



天井とフルーツ



例会場／パレスグランデール 例会日／毎週火曜日 12:30 ~ 13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

山形市内 例会日案内

月 曜 日

山形西 山形イブニング

火 曜 日

山 形 中 央

水 曜 日

山 形

木 曜 日

山 形 北

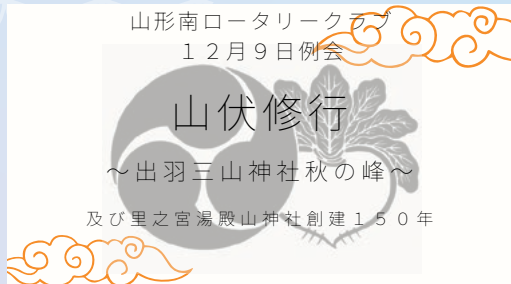
金 曜 日

山 形 東



「山伏修行」

湯殿山神社 禰宜
渋谷 大樹 氏



山伏修行は・・・

3年・・・三度位・修験者の仲間入り
5年・・・五度位・一人前 先達號
20年・・・二十度位・満願成就

ちなみに・・・
私は4年目(四度位) まだまだ若造です・・・

修験道とは・・・

日本古来の山岳信仰に神道・仏教・道教
陰陽道などが混ざった信仰の形態。

明治9年に初代県令三島通庸公が県庁舎建設の地鎮祭にあたり、
国幣小社湯殿山本宮の口之宮湯殿山神社より御分霊を勧請し
旅籠町雁島に創建しました。

昭和54年に山形市役所庁舎建設に伴い、現在地へ新たに造営し
昭和58年3月に遷座祭を斎行し現在に至ります。

明治12年に県社に列せられてより、山形県庁の守護神のみならず、
現在は、安産・子宝の神として、また県民市民の心の拠り所
県都山形の鎮守として県内外から広く崇敬され、
来る令和8年は創建150年の佳節を迎えます。

1日目：5月16日(土)
奉祝神賑行事
境内の特設舞台上で山形の伝統芸能・伝統文化を継承する
団体個人、稚児舞や民謡を行っている団体による奉納演舞

2日目：5月17日(日)
(仮称) 創建150年記念崇敬者大祭ならびに宵宮祭
奉賛会活動に携わった皆様にご案内申し上げ、
午前中に崇敬者大祭を斎行し夕刻に宵宮祭、禊行事を行います。

3日目：5月18日(月)
創建150年記念大祭(例大祭)
例年同様、神輿渡御・稚児舞・子供神輿・富くじを行います。

自己紹介
里之宮湯殿山神社 禰宜 渋谷大樹

昭和54年、湯殿山神社宮司渋谷宣寛の長男として生まれる。
学生時代は日大山形高でラグビー部に所属する。
3年次には全国大会花園へ出場し全国ベスト16

國學院大學卒業後、大阪の住吉六社へ奉職、
15年の奉仕の後、令和元年に山形へ帰ってきました。

第32代崇峻天皇の御子「蜂子皇子」を開祖と仰ぐ
約1400年の伝統を有する尊い修行の道。

難行修練の末、敬愛・仁愛の心を以て
教化布教された修行は出羽三山神社の行事として
古儀を厳修し変わることなく受け継がれる。

「擬死再生」の修行

一度俗世を捨てて山に入り(擬死)
厳しい修行を経て新しい魂として生まれ変わる(再生)
ことが秋の峰の最大の目標。

毎年、8月26日から9月1日まで7日間にわたり行われ
最終日に出羽三山神社の八朔祭に奉仕して山を下りる

なぜ湯殿山?

敬神家であった三島通庸公は山形市内に多く点在する
遷葬所を見て、未来を司る湯殿山信仰が篤いと知った為に勧請した

造営にあたっては、尾花沢付近から西置賜地方まで
広範囲にわたり寄付を募った奉加帳が残っています。



○本日出席・前回修正出席

	会員総数	算出会員数	出席会員数	出席率
本 日	49名		26名	
前回修正				
他クラブでメイクアップされた会員				

※本日の結果は2週間後に報告 ※修正は2週間前の結果報告

出席会員数÷算出会員数＝出席率

算出会員数とは？ 出席義務会員＋メイク免除会員の出席者

出席会員数とは？ 出席義務会員の出席者＋メイク免除会員の出席者＋メイク会員